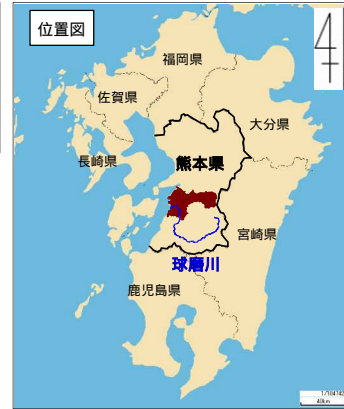


# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト【位置図】

～ 災害に負けない八代圏域の基盤づくりに向けて流域が一体となった流域治水の推進 ～

市街地が堤防に囲まれた低平地に位置する地域特性を踏まえた水災害の防止・軽減するための対策を実施するとともに、あらゆる関係者が協働して事前防災対策を推進する。



～対策メニューの凡例～

- 赤線：氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 黄線：被害対象を減少させるための対策
- 緑線：被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

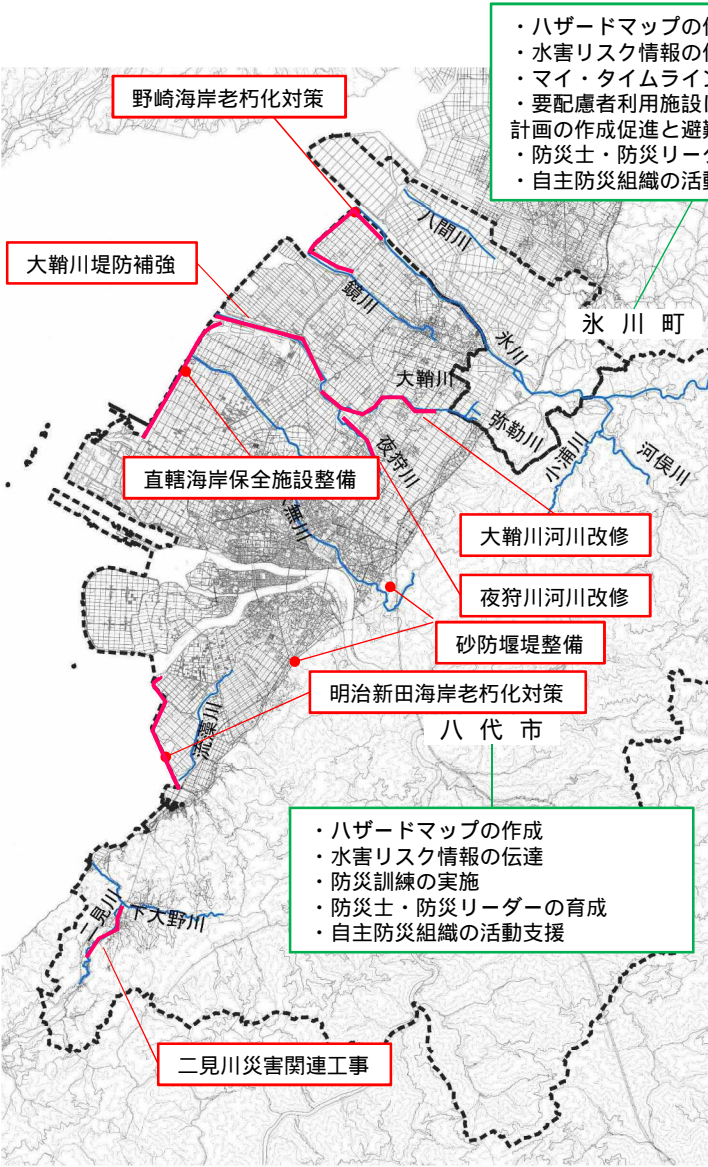
- ・ハザードマップの作成
- ・水害リスク情報の伝達
- ・マイ・タイムラインの作成支援
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
- ・防災士・防災リーダーの育成
- ・自主防災組織の活動支援

- 氷川ダムの設備更新
- 氷川ダム湖の堆砂排除
- 事前放流の実施

- 被害対象を減少させるための対策**
- ・土砂災害警戒区域等の指定
  - ・土砂災害特別警戒区域からの移転促進
  - ・がけ地近接等危険住宅移転事業
  - 今後、関係機関と連携し対策検討

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- ・河道掘削
  - ・樹木伐採
  - ・河川改修
  - ・護岸整備
  - ・堤防補強
  - ・海岸施設の整備
  - ・排水機場・雨水排水ポンプの整備
  - ・氷川ダムの設備更新
  - ・氷川ダム湖の堆砂排除
  - ・氷川ダムの事前放流の実施
  - ・森林の整備・保全
  - ・治山施設の整備
  - ・砂防堰堤整備
  - ・水田の貯留機能の向上(田んぼダムの取組み等)
  - ・ため池の補強・有効活用
  - ・農業水利施設の整備

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**
- ・洪水浸水想定区域図の作成・周知
  - ・ハザードマップの作成
  - ・ため池ハザードマップの作成
  - ・河川・ダム情報の充実(水位計・河川カメラ)
  - ・水害リスク情報の伝達
  - ・タイムラインの作成、実効性の確保
  - ・マイ・タイムラインの作成支援
  - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
  - ・自主防災組織の活動支援
  - ・防災訓練の実施
  - ・防災士・防災リーダーの育成
  - ・ダムの役割と操作に関する周知
  - ・下水道施設の耐水化
  - 今後、関係機関と連携し対策検討



野崎海岸老朽化対策

大韃川堤防補強

直轄海岸保全施設整備

大韃川河川改修

夜狩川河川改修

砂防堰堤整備

明治新田海岸老朽化対策

- ・ハザードマップの作成
- ・水害リスク情報の伝達
- ・防災訓練の実施
- ・防災士・防災リーダーの育成
- ・自主防災組織の活動支援

二見川災害関連工事

# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～ 災害に負けない八代圏域の基盤づくりに向けて流域が一体となった流域治水の推進 ～

八代圏域では国、県、市町等が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】 令和2年7月洪水で被災した地域や現在進行中である河川や砂防、森林保全等のメニューを重点的に整備し、浸水被害低減を図るとともに、浸水想定区域の空白地帯解消等のソフト対策を推進する。

【中期・中長期】 現在実施している対策のほか、流域内の氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策を進め、流域内の安全度向上、継続的な施設保全を図る。また、被害の軽減、早期復旧・復興のための対策を進めることで避難体制等の強化を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、樹木伐採、河川改修、護岸整備、災害関連工事、海岸施設の整備	熊本県、八代市、氷川町、八代海岸保全事業所	河道掘削、樹木伐採 災害関連工事 河川改修、護岸整備、海岸施設の整備		
	内水氾濫対策	熊本県、八代市、八代平野農業水利事業所	排水機場・雨水排水ポンプの整備 農業水利施設の整備		
	氷川ダム	氷川ダム管理所	氷川ダムの施設更新 氷川ダム湖の堆砂排除 氷川ダムの事前放流の実施		氷川ダムの施設更新
	流域の雨水貯留機能の向上	熊本県	水田の貯留機能向上(田んぼダムの取組等) ため池の補強・有効活用		
	森林の整備・保全 治山施設の整備 砂防堰堤整備	熊本県、八代市、熊本南部森林管理署、森林整備センター熊本水源林整備事務所	森林の整備・保全 治山施設の整備 砂防堰堤整備		
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	熊本県、八代市、氷川町	土砂災害警戒区域等の指定 土砂災害特別警戒区域からの移転促進、がけ地近接等危険住宅移転事業		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水害リスク情報の充実	熊本県、八代市、氷川町	河川情報の充実(河川カメラ、水位計) 水害リスク情報の伝達		
	避難体制等の強化	熊本県、氷川ダム管理所、八代市、氷川町	タイムラインの作成、実効性の確保 浸水想定区域図の作成・周知 自主防災組織の活動支援、防災士・防災リーダーの育成 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保 防災訓練の実施、ダムの役割と操作に関する周知	マイ・タイムラインの作成支援	
	下水道施設の機能確保	熊本県	下水道施設の耐水化		

# 流域治水対策内容 (八代圏域二級水系)



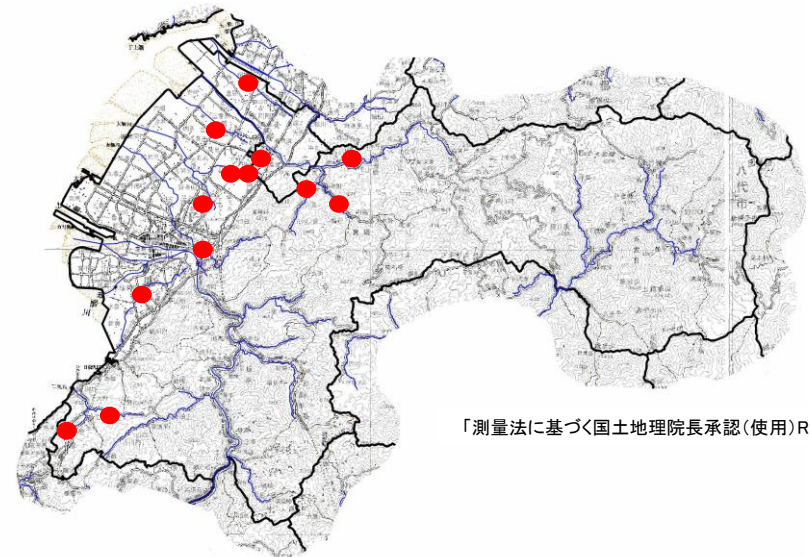
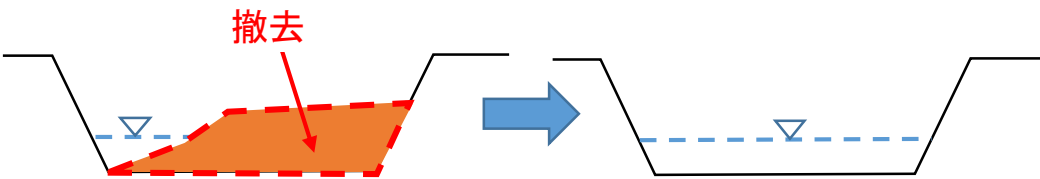
# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【熊本県】

## ■ 樹木伐採・河道掘削

洪水の流下に支障となる河道内の雑木や堆積土砂を伐採・掘削し、氾濫防止を図ります。



「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 3JHs 1024」

### 【河道掘削】

水無川



氷川



【樹木伐採】

# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【熊本県】

## ■大鞘川・夜狩川河川改修

計画区間は地盤高が低く、無堤状態で川幅も狭いため梅雨前線等の大雨により度々大きな浸水被害が発生している。浸水被害の解消を図るため、築堤、河道拡幅、河道拡幅に伴う橋梁の架け替えなどの河川の整備を行います。



整備前



整備後



# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

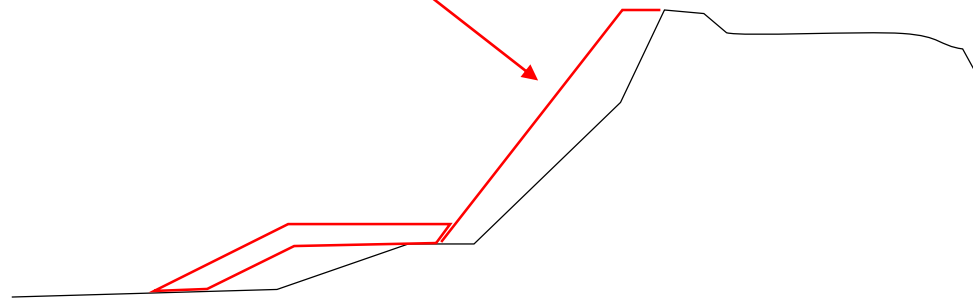
【熊本県】

## ■大鞘川護岸補修

大鞘川下流部は築後80年が経過、護岸が老朽化し、部分的な変状も見られるため、補修補強工を行います。



護岸補強(例)



右岸No.11(1K000)  
石積のはらみだし



左岸No.2(0K050)  
石積の変状





# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【熊本県】

## ■二見川災害関連工事

二見川水系二見川は、令和2年7月豪雨の増水により、越水や護岸の破堤等が発生し、多くの田畑、生活道路、小屋、民地等で浸水や土砂流入といった甚大な被害が発生した。

再度災害を防止するため、護岸の復旧とあわせて、脆弱護岸である石積及び天然河岸をコンクリートブロック積による改良復旧を行います。



災害復旧



脆弱箇所の改良



# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【熊本県】

### ■排水機場の更新整備

- ・農業農村整備事業で整備した排水機場は、優良農地の湛水被害低減に加え、周辺住民の安全安心に寄与。
- ・一方、設置後耐用年数を大幅に経過した施設が多く、能力の低下が危惧されることから、計画的な更新整備を進める。





# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【熊本県】

## ■ 森林の整備・保全、治山施設の整備

森林の維持造成を通じて、自然災害から地域住民の生命・財産を守り、県土の保全を図るため、緊急かつ計画的な実施を必要とする荒廃地等を対象として、植栽及び本数調整伐等の保安林整備並びに溪間工、山腹工等の治山施設の整備を行うこととします。

### 【治山事業】

森林整備（植栽・本数調整伐等）、溪間工（治山ダム等）、山腹工（土留工・法枠工・緑化工等）



森林整備（本数調整伐）



溪間工（治山ダム）



山腹工（土留工）

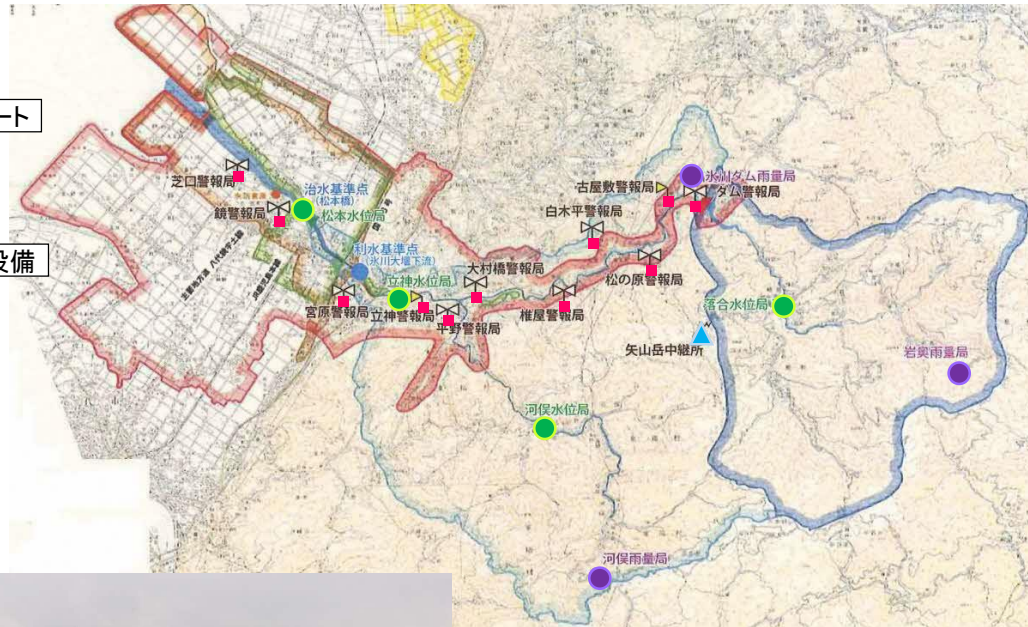
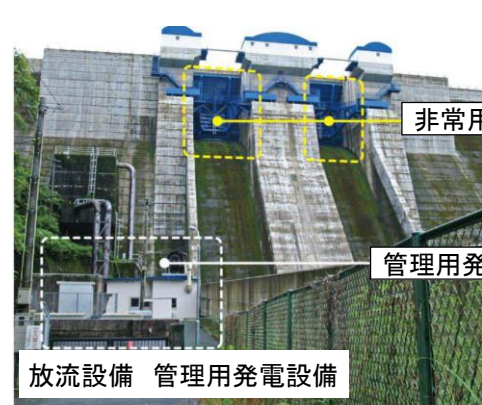
# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【熊本県】

## ■氷川ダムの設備更新・氷川ダム湖の堆砂排除

ダム機能の確保・向上を図るため、計画的に設備の更新等を行います。



- テレメータ観測設備
- : 水位局(4箇所)
  - : 雨量局(3箇所)
  - ▲ : 中継局(1箇所)
- 放流警報設備
- : (11箇所)





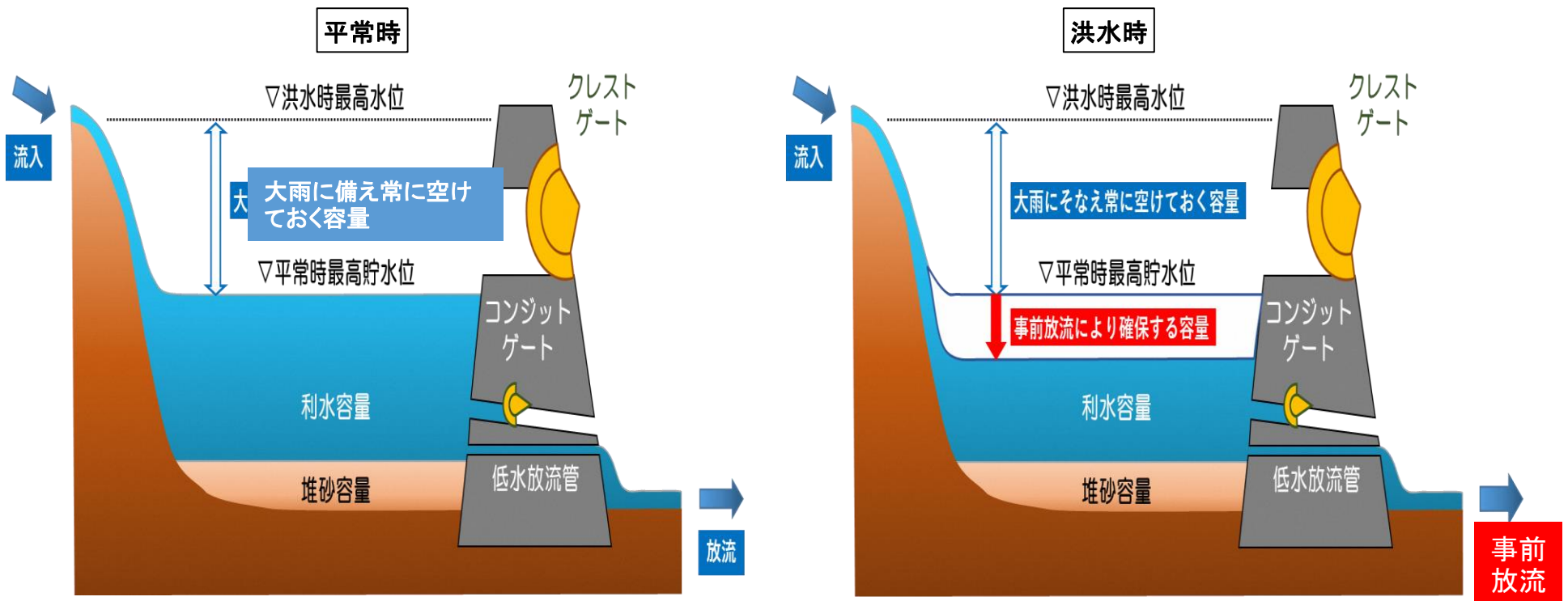
# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【熊本県】

## ■氷川ダムにおける事前放流の実施

氷川流域における洪水被害の防止・軽減を目的として、計画規模を上回る洪水等が想定された場合に、ダムの利水容量の一部を洪水発生前に放流し、洪水調節容量を一時的に増やす「事前放流」を行います。





# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【熊本県】

## ■水田の貯留機能向上(田んぼダムの取組等)

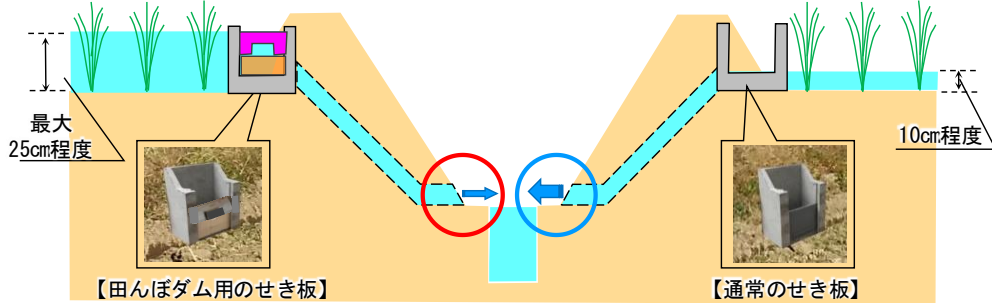
実証実験が開始された人吉・球磨地域において田んぼダムの効果検証を行い、課題を整理した上で、熊本県全域への展開を検討しています。

### ○田んぼダムの仕組みについて

・水田の排水柵に流出量を調整するせき板を設置して、水田の雨水貯留効果をフル活用。

【田んぼダムの場合】

【通常の水田の場合】



### ○大雨時に水田からの排水量を抑制

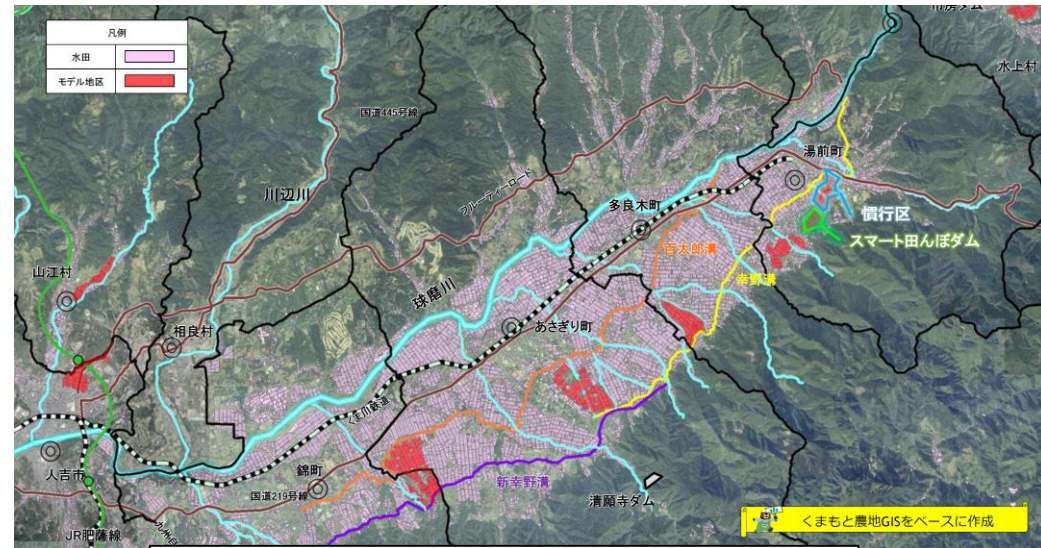
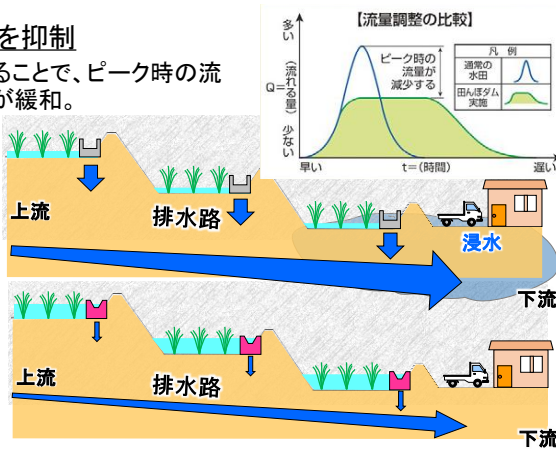
・雨水をできるだけ水田に貯留することで、ピーク時の流量を減少させ、水田からの流出が緩和。

通常の水田の場合

ゲリラ豪雨や想定外の豪雨時には、下流に浸水被害が発生。

田んぼダムの場合

水田に雨水を貯留し、排水路への流出を遅らせ浸水を防止。



人吉・球磨地域における田んぼダム実証実験 位置図

田んぼダムの効果検証、課題を整理

熊本県全域への展開

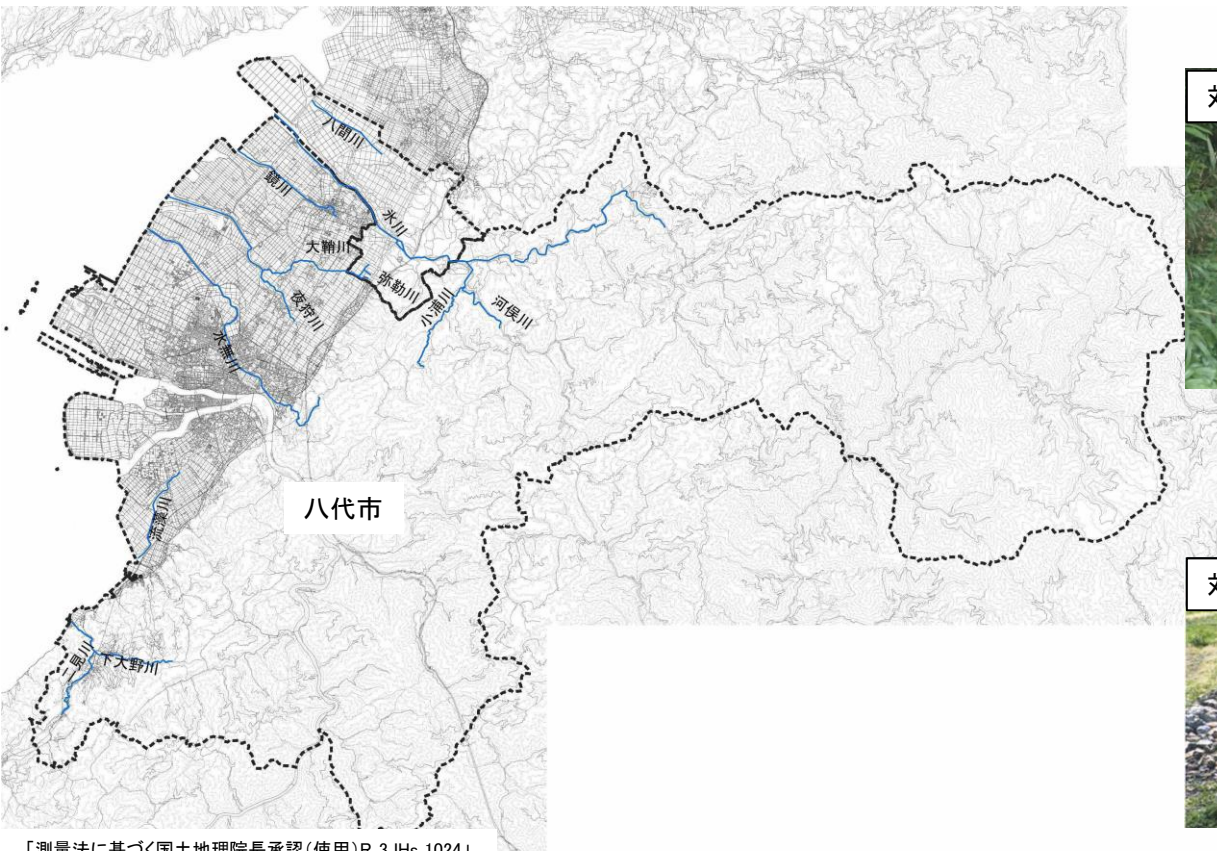
# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【八代市】

### ■ 河道掘削・樹木伐採、護岸整備

八代市が管理する準用・普通河川において、洪水の流下に支障となる堆積土砂の掘削、河道内樹木の伐採、護岸整備等により氾濫防止を図ります。



河道掘削・樹木伐採の事例



護岸整備の事例





# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【八代市】

### ■内水氾濫対策

早期に氾濫水や内水の排除を図るため、排水機場の整備等を行います。

主な排水機場:25箇所

- ・八代市管理:15箇所
- ・土地改良区管理:10箇所

対策前



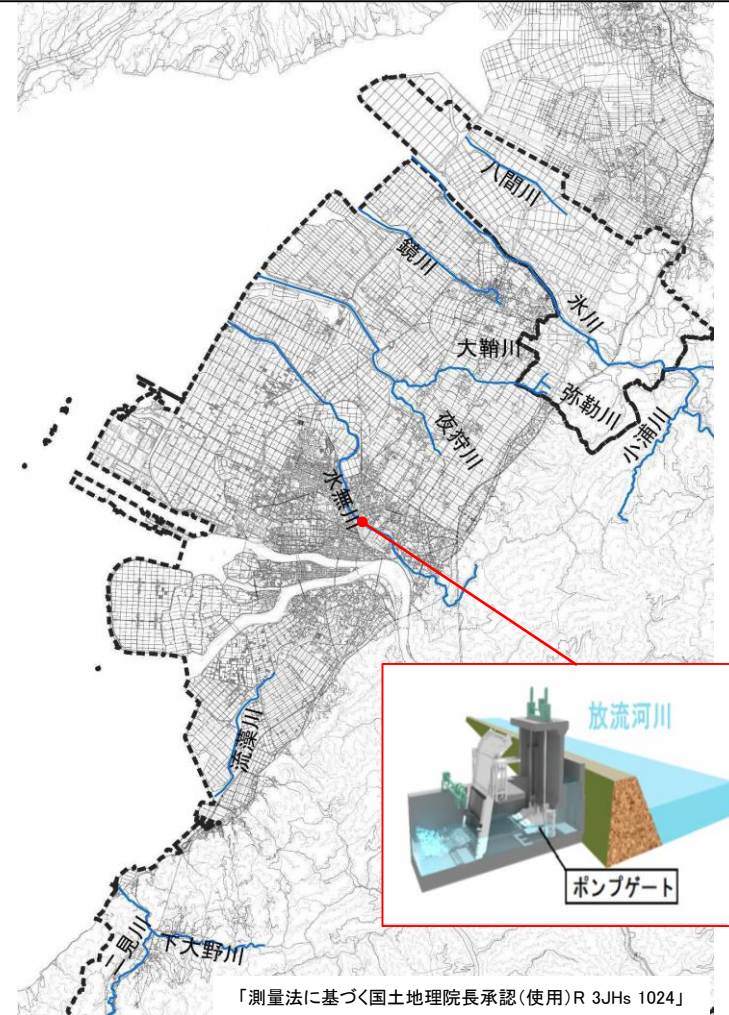
対策前



対策後



対策後





# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

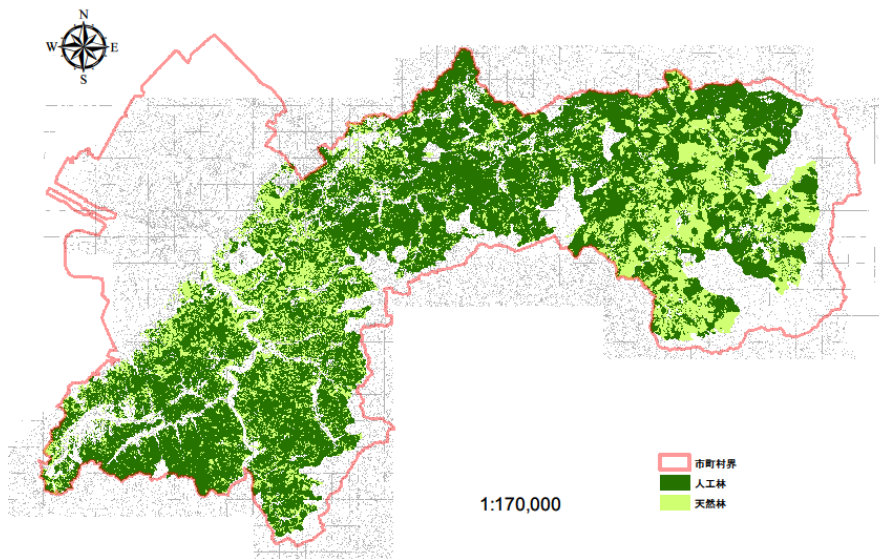
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【八代市】

## ■森林の整備・保全

森林の持つ「水源涵養機能」や「山地災害防止機能」・「土壌保全機能」を維持・発揮させるために、植林や間伐等の森林整備を推進します。

概要図② 森林資源状況



市内の約74%が森林

# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

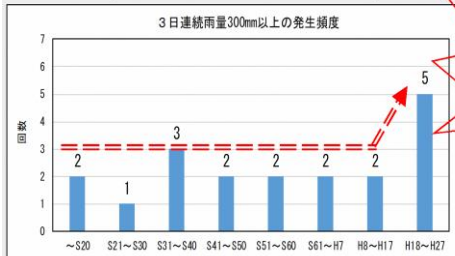
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【八代平野農業水利事業所】

## ■排水機場及び排水路の整備

- ・近年の降雨量増加などにより、地区内の標高が低い農地では湛水被害が多発しています。一方で、既設の排水機場は「ポンプ設備の老朽化」による機能低下が生じています。
- ・このため、排水機場の能力向上や排水路等の整備を行い、湛水被害の軽減を図ります。

豪雨の発生状況



近年、発生回数が増加

農地の湛水被害



ポンプ設備の老朽化



排水路の整備による排水能力の強化



排水機場の能力向上





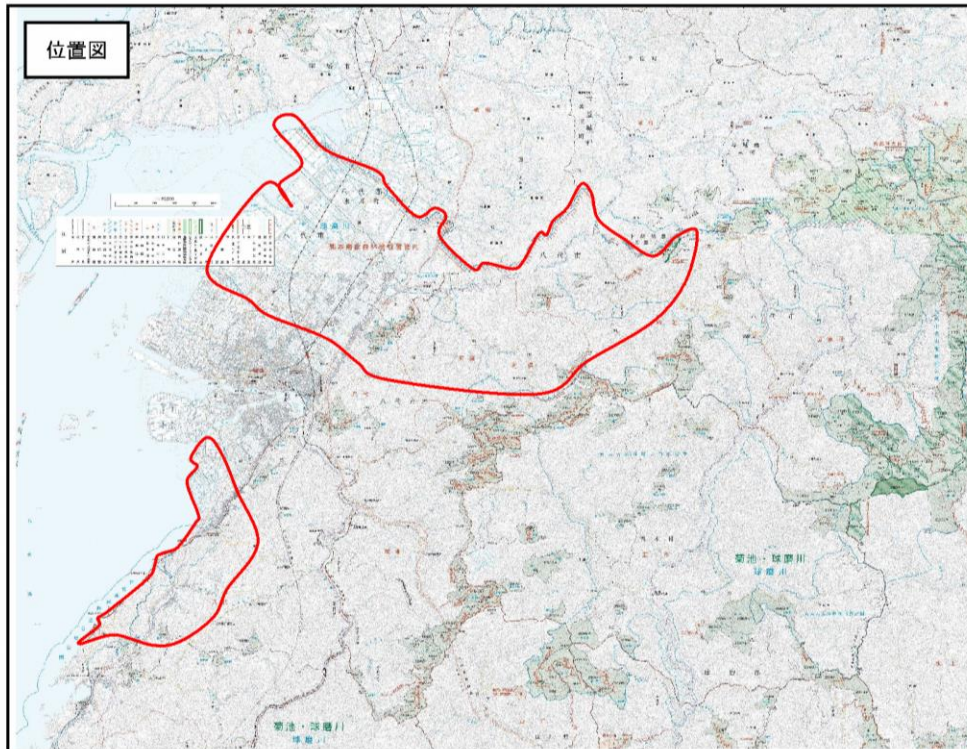
# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【熊本南部森林管理署】

## ■豪雨災害の激甚化を踏まえた森林整備・治山対策

近年、頻発化、激甚化している自然災害から地域住民の生命・財産を守るため、国有林の維持造成を通じて、森林の有する土砂流出防止機能や水源かん養機能等の適切な発揮に向け、森林整備、治山施設等の設置を行うこととしています。



八代圏域における国有林面積

675.12ha



# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 【森林整備センター熊本水源林整備事務所】

## ■水源林造成事業による森林の整備・保全

水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。

水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

八代圏域二級水系流域における水源林造成事業地は、3箇所(森林面積 約27ha)であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。



水源林の整備



針交混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

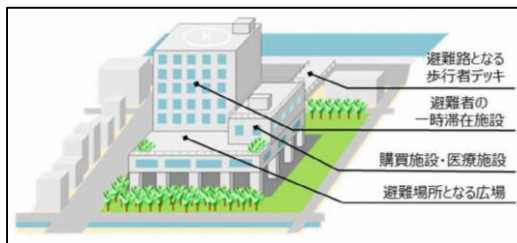
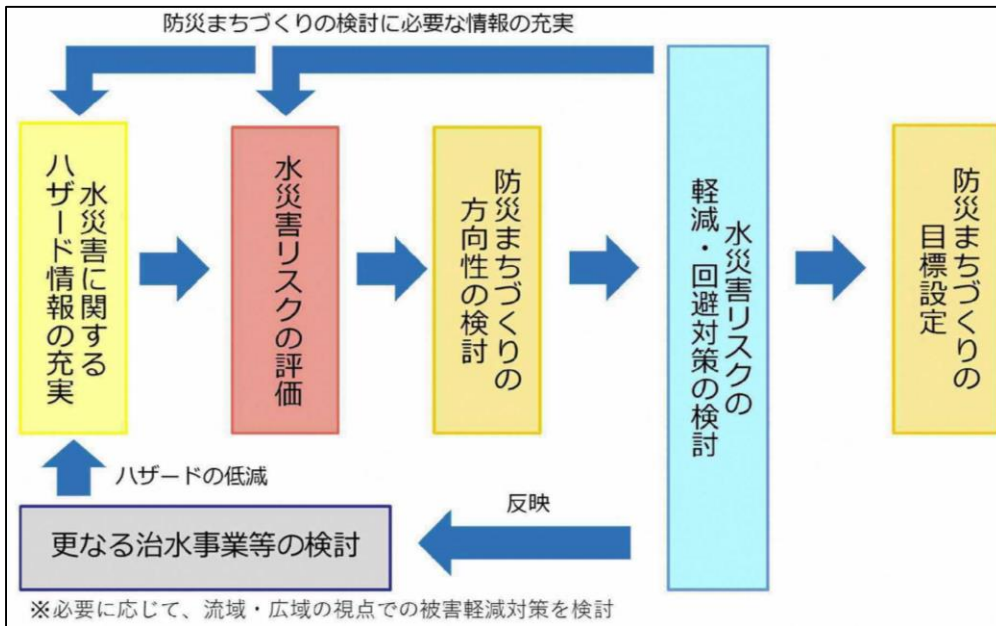
# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 被害対象を減少させるための対策内容

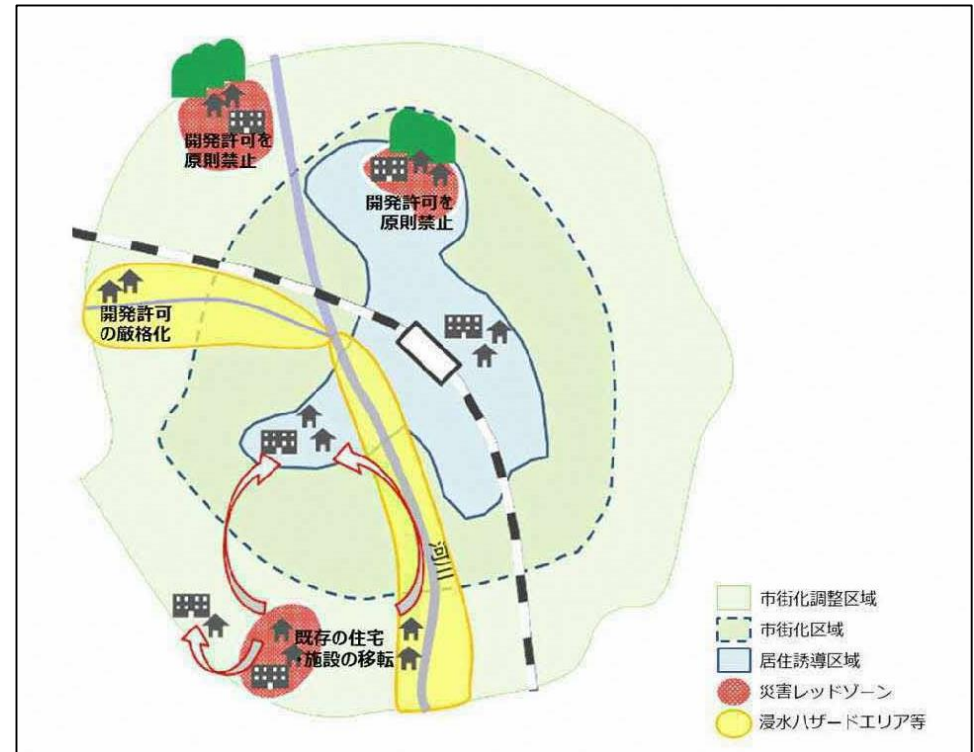
【熊本県、八代市、氷川町】

### ■災害レッドゾーンの指定の検討

防災まちづくりの方向性を検討するために必要なハザード情報を整理し、地域ごとに水災害リスクの評価を行い、リスクが大きい地域については土砂災害特別警戒区域の指定等の当該リスクを軽減又は回避する対策を検討します。



避難路・避難施設の整備（脆弱性を小さくする対策）



土地利用の規制、移転促進（暴露を小さくする対策）

# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策内容

【熊本県、八代市、氷川町】

- 土砂災害特別警戒区域からの移転促進
- がけ地近接等危険住宅移転事業

大雨時などの **土砂災害による不安を解消しませんか?**

**移転費用最高 300万円を補助します!!**

※「がけ地近接等危険住宅移転事業」と併用できる場合は、最高1,100万円となります。

**補助対象者** 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)内にある住宅(賃貸除く)にお住まいの方

(土砂災害特別警戒区域)

**レッドゾーンからの移転を応援します**

レッドゾーンとは? 裏面をご覧ください。

あぶないモーン!

熊本県

**土砂災害危険住宅移転促進事業とは?**

～ 土砂災害の心配のない安全・安心な暮らしを実現!～

- 熊本県では、土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)内に居住する方々の安全な区域への住宅移転を促進する「土砂災害危険住宅移転促進事業」を創設しました。
- ご自宅やご家族の家が土砂災害特別警戒区域内かどうかを次の場所で確認できます。  
(各地域振興局土木部・熊本土木事務所、県ホームページ [熊本県土砂災害情報マップ](#) (検索))

**レッドゾーンとは** 土砂災害特別警戒区域(建築物が破壊され、住居に大きな被害が生じるおそれがある区域)

**イエローゾーンとは** 土砂災害警戒区域(土砂災害のおそれがある区域)

補助対象	補助内容
レッドゾーン内にある建築物で、現在お住まいの住宅(賃貸住宅を除く)	◎移転先住宅の建設・購入費、リフォーム費
◎現在お住まいの住宅の除却	◎移転経費(動産移転費等)
◎県内の安全な区域(レッドゾーン・イエローゾーン外)への移転	◎アパート等の賃貸費(1年間)
※市町村の交付要項により「同一市町村内への移転」などに限定される場合があります。	◎現在お住まいの住宅の除却費等
	[移転先の例] 新築(中古)住宅、親族宅、マンション・賃貸アパート、サービス付き高齢者向け住宅 など

**お問い合わせ**  
住宅移転をお考えの際は、お住まいの市町村(申請窓口)または熊本県の担当課へご相談ください。

熊本県住宅移転

**最高300万円**

※「がけ地近接等危険住宅移転事業」と併用できる場合は、最高1,100万円







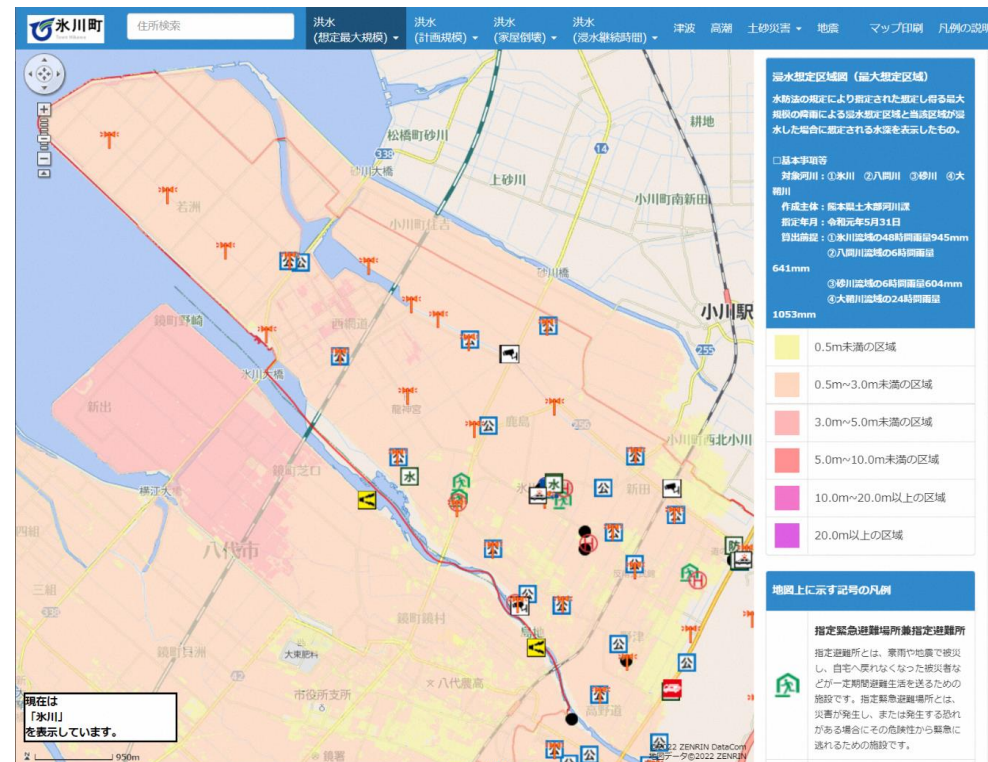
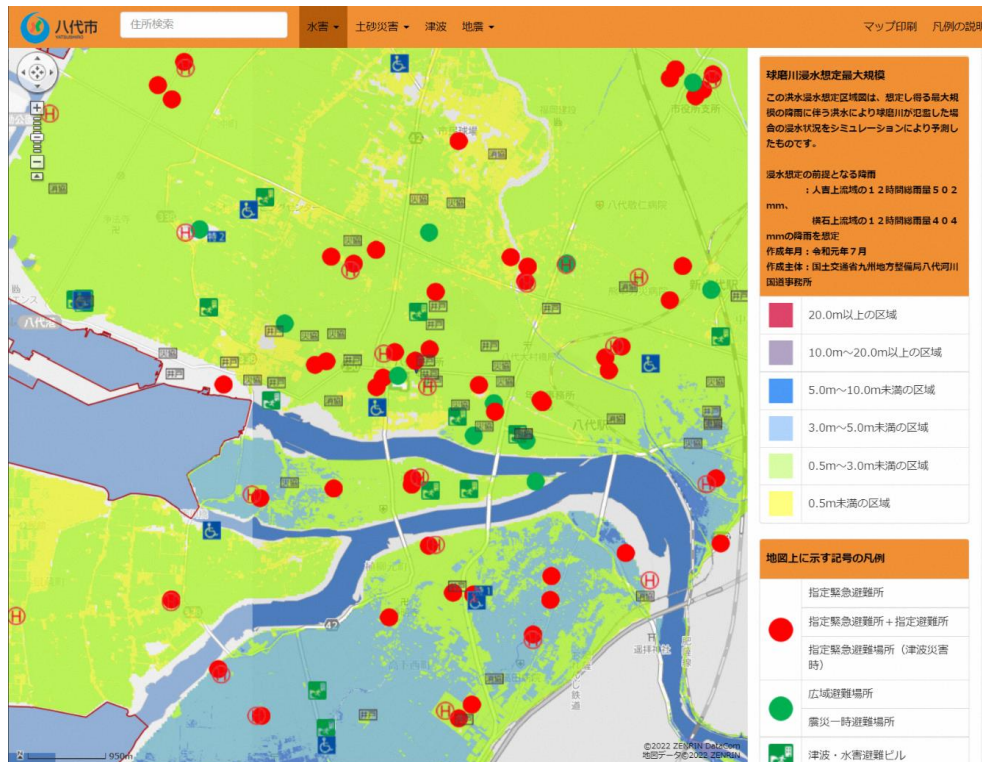
# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

## 【八代市、氷川町】

### ■ハザードマップの作成

想定最大規模に対応したハザードマップを町内全世帯へ配布し、ホームページでも公表します。  
ハザードマップには最新の土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域を取り入れて随時更新していきます。



# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

【熊本県】

### ■河川・ダム情報の充実(水位計、河川カメラなど)

- 水位計等の河川情報やダム情報は防災情報くまもとや川の防災情報でリアルタイム情報を配信しています。
- 河川カメラ等の整備を実施し、住民の避難活動に資する河川情報の充実を図ります。

このスクリーンショットは、熊本県の防災情報ポータルサイトの地図表示画面です。左側には「避難情報」「気象情報」「大雨洪水の監視危険度分布」「地震・津波・火山の情報」「通行規制情報」「雨量情報」「その他の観測情報」などのメニューがあります。中央には熊本県の地図があり、河川沿いに多くの監視ポイントが赤や黄色のアイコンで表示されています。右側には「凡例」ウィンドウがあり、土砂災害警戒情報（警戒レベル4相当）や河川水位（はん氾危険超過、避難判断超過など）のアイコンが示されています。また、「洪水」の危険レベルも示されています。

**ライブカメラ情報 (上部)**  
更新日時: 2022年2月9日 水曜日 9時6分  
水系名: 氷川水系  
河川名: 氷川  
観測地点名: 氷川(松本橋)(県)  
住所: 熊本県氷川町島地

**ライブカメラ情報 (下部)**  
更新日時: 2022年2月9日 水曜日 9時6分  
水系名: 水無川水系  
河川名: 水無川  
観測地点名: 水無川(県)  
住所: 熊本県八代市古麓町東ノ木



<https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/>

**防災情報メールサービスがあなたのケータイへ安心をお届けします。**

熊本県では、県民の皆さまの携帯電話、スマートフォンやパソコンに県内の気象警報・注意報や土砂災害警戒情報、地震情報、河川水位情報を配信する『熊本県防災情報メールサービス』を実施しています。





# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

## 【熊本県、八代市、氷川町】

### ■要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保

洪水浸水想定区域内に存在し市町村の地域防災計画に位置付けられた要配慮者利用施設において、避難確保計画の作成と避難訓練の実施を支援します。

## 要配慮者利用施設の 避難確保計画

～計画作成をはじめよう～

### 水防法・土砂災害防止法が改正されました

～要配慮者利用施設における円滑かつ迅速な避難のために～

**「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を実現し、  
同様の被害を二度と繰り返さない抜本的な対策が急務**



#### 背景

- 平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月台風10号等では、逃げ遅れによる多数の死者や甚大な経済損失が発生。
- 全国各地で豪雨が頻発・激甚化していることに対応するため、「施設整備により洪水を防止するもの」から「施設では防ぎきれない大洪水を必ず発生するもの」へと意識を根本的に転換し、ハード・ソフト対策を一体として社会全体でこれに備える水防災意識の再構築への取組が必要。

H27年9月 関東・東北豪雨



孤立者を救助するへり

H28年8月 台風10号

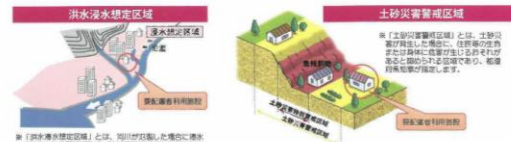


被害後撤去時、小水川

#### ポイント

洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設※の管理者等は、避難確保計画の作成・避難訓練の実施が義務となりました

※市町村地域防災計画にその義務及び所在地が定められた施設を対象です。



要配慮者利用施設の避難体制の強化を図るための「水防法」及び「土砂災害防止法」が平成29年6月19日に改正されました。

#### 01 避難確保計画の作成

「避難確保計画」とは、水害や土砂災害が発生するおそれがある場合における利用者の円滑かつ迅速な避難確保を図るために必要な事項を定めた計画です。

- ▶防災体制 ▶避難誘導 ▶施設の整備 ▶防災教育及び訓練の実施
- ▶自然水等組織の業務（※水防法に基づき自然水防組織を置く場合）
- ▶そのほか利用者の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な措置 に関する事項

避難確保計画が実行性あるものとするためには、施設管理者等の皆さまが主体的に作成いただくことが重要です。

作成した避難確保計画は、職員のほか、利用者やご家族の方々も日頃より確認することができるよう、その概要などを共用スペースの掲示板などに掲載しておくことも有効です。

#### 02 市町村長への報告

避難確保計画を作成・変更したときは遅滞なく、その計画を市町村長へ報告する必要があります。

- ▶避難確保計画を作成しない要配慮者利用施設の管理者等に対して、市町村長が必要な指示をする場合があります。
- ▶正当な理由がなく、指示に従わないときは、市町村長がその旨を公表する場合があります。

#### 03 避難訓練の実施

避難確保計画に基づいて避難訓練を実施します。職員のほか、可能な範囲で利用者の方々にも協力してもらうなど、多くの方が避難訓練に参加することで、より実効性が高まります。

ハザードマップを活用するなどして、水害や土砂災害に対して安全な場所へ速やかに避難するなど、洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域などの地域のリスクの表情に応じた避難訓練を実施することが重要です。



※熊本県国土交通政策課「自然災害（避難訓練）について」掲載のイラストより



# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

## 【八代市、氷川町】

### ■ 自主防災組織の活動支援

自主防災組織が組織されていない行政区へ組織化を支援します。  
組織化されている行政区に対しては、防災訓練等を通じて活動の促進を図ります。



八代市 防災サイト

八代市トップへ戻る    サイト内検索

ホーム > 防災サイトTOP > 防災サイト > 防災 > 自主防災組織とは?

もっと見る (全3件)

#### 自主防災組織とは?

いいね! 0    ツイート    LINEで送る

最終更新日: 2016年3月10日 | 総務企画部 危機管理課 TEL: 0965-33-4112 FAX: 0965-35-2009 E: kikikanri@city.yatsushiro.lg.jp

「自分の身は自分で守る」  
これは、災害が発生したときの基本です。  
そして、自分の身の安全を確保したら、次に守るべきものは、家族、お隣さん・・・と続くはず。  
そのようなときに備え、近くに住む住民同士が協力し合うのが「自主防災組織」です。  
道路の寸断や相次ぐ建物倒壊・火災のため、消防の消火活動・救助活動が制限されることを目の当たりにした阪神・淡路大震災。でも、このような中でも、住民が「ケツリレー」を行い延焼を防いだ例や、倒壊物から助け出された人の多くは、家族や近所の人によって救助されたとの報告があり、地域における自主的な活動の重要性が改めて認識されました。  
本市でも、既存のコミュニティ組織を利用して組織化を進め、平成27年10月1日現在、209組織が結成されており、組織率が80.4%となっています。



このページに関するお問い合わせは	総務企画部 危機管理課 〒869-4292 熊本県八代市鏡町内田453-1鏡支所2階 電話: 0965-33-4112 ファックス: 0965-35-2009 E: kikikanri@city.yatsushiro.lg.jp
------------------	---

(ID:350)



### 目標 11 住み続けられるまちづくりを

安全・安心で災害に強く、持続可能なまちと快適で暮らしやすい環境を実現すること

現在、世界の人口の半数以上は都市部で暮らしており、2030年にはそれが6割以上になると予測されています。多くの人々が暮らす都市部は地震や台風などの大規模な自然災害が発生すれば、多くの人命が失われるリスクを抱えています。健康で快適に住み続けるために、災害に対して強靱なまちをつくる必要があります。

#### 町の取り組み ◆地域の防災活動の推進

町では、熊本地震の甚大な被害を受け、防災意識が高まっており、地域防災計画に基づく町全体の防災・減災体制の構築や施設設備の充実を図り、災害に強いまちづくりを進めています。

- 町の防災機能の充実を図るため、役場に災害対策室を整備
- 町内4箇所に防災備蓄倉庫を整備し、27,000食分を備蓄
- 防災行政無線をアナログからデジタル方式へ移行

また、町内全地区が地区防災計画を策定し、自主防災組織による防災訓練などの活動が毎年実施されており、訓練を通して自主防災組織の基盤強化や地区の一体的なつながりの構築につなげています。

令和元年度には、町主催による総合防災訓練を実施し、消防団や婦人会、各地区から約400人の参加がありました。訓練では、初期消火訓練、濃煙内体験、AED操作講習、非常食の試食などを行い、防災に対する意識の向上を図りました。

今後も消防団や自主防災組織を核とした地域防災体制の充実と、町全体での取り組みが連携することにより、安全・安心なまちづくりを進めていきます。

#### 町の取り組み ◆防災教育(コミュニティ・スクール)

氷川町コミュニティ・スクールでは、今年度、それぞれの中学校区の拡大大学連携協議会で防災教育に取り組みました。

電北中学校区では、準備の段階から各地区担当のCS委員と中学生が通学路の危険箇所や防災教室の内容などについて話し合いを進めました。11月14日(土)に各地区から小中学生とCS委員と一緒に登校後、中学生が先生役になり防災の視点から命を守る大切さについて学びました。

氷川中学校区では、11月7日(土)に各地区の公民館などで防災教室を実施しました。この教室には小学生、区長、消防団、CS委員などが参加し、地域の危険箇所を確かめたり過去の災害の話や聞くなど、地域の皆さんと一緒に防災について学びました。

※宮原小学校は、県教育委員会の令和2-3年度防災教育研究推進校に指定され、防災教育に関する様々な取り組みを行っています。



▲防災拠点となる役場災害対策室



▲総合防災訓練の様子



▲地域ぐるみで防災教室を実施

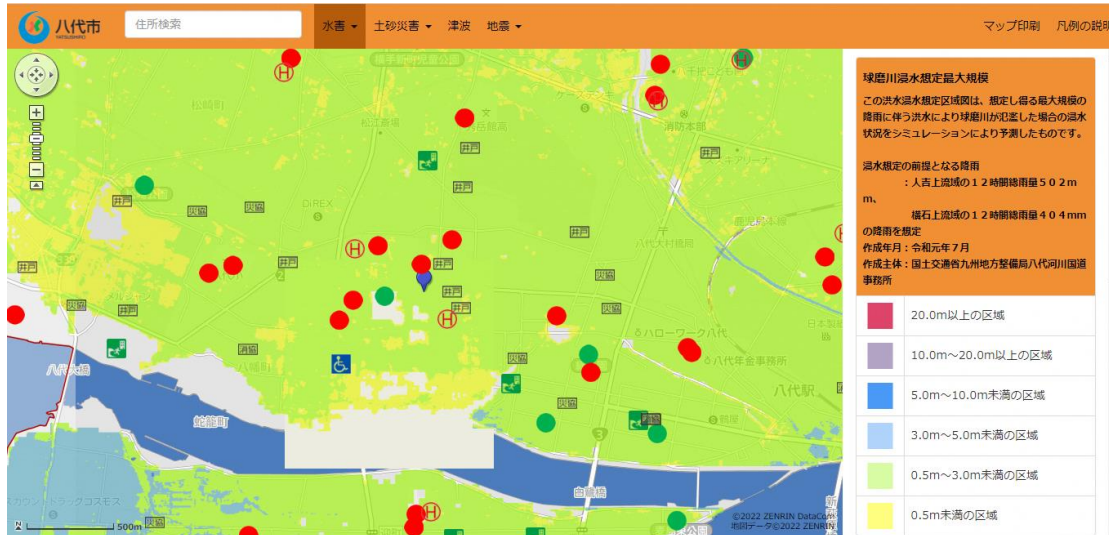


# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

【八代市】

- 防災行政情報通信システムの運用  
(メール、アプリ、電話、FAX、戸別受信機、屋外スピーカー等)
- 防災マップの提供(紙版、WEB版)
- 住民参加型防災訓練や八代市総合防災訓練の実施
- 防災士の養成、自主防災組織の活動の推進



WEB版防災マップ



防災訓練の実施状況



# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

【氷川町】

- 地区防災計画の作成と自主防災組織の活動促進
- 防災無線等を活用した避難情報の迅速な伝達
- 防災士を活用した地域防災リーダーの育成
- 防災マップの提供（紙版、WEB版）

### 総合防災訓練状況





# 八代圏域二級水系流域治水プロジェクト

## 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

【熊本県】

### ■ダム見学会や出前講座等の実施

ダム見学会や出前講座等を行い、正しい知識と理解を深め、防災意識の向上や適切な避難活動に寄与します。

